

# 心豊かな人生に文化活動をご一緒に！

太陽を拝み、天地の恵みと神々がおわします悠久の自然と文化を育む大地「阿蘇」。私達のかげがえのない故郷です。

いくたびかの困難を乗り越えた先人に思いを馳せる時今日、創造的復興に取組まれ地域社会の生活向上にご尽力頂いております関係の皆様にご心より厚く感謝申し上げます。

綿々と引きつなげられている地域の伝統的文化を初め文化芸術活動はどなたでも広く自由に参加され、楽しく励ましあいながら「コツコツと懸命に」心の充実を感じられながら受け継がれてまいりました別掲各分野の取組みは会員の皆様が展開されている団体です。

地域の文化的活動は、人生の楽しみを「健康や生きがい」に紡ぎ、共生社会にふさわしく地域に融合した活動に力を合わせて展開されております。

会員はもとより、新しく出会うのある皆様とご縁を頂きながら、「明るく住み良い地域の文化芸術活動に深いご理解とご参加、ご協力を賜ります様心よりお願い申し上げます。ご挨拶と致します。



阿蘇市文化協会  
会長 岩下 哲三



第27号

阿蘇市文化協会  
広報委員会

〈印刷所〉  
つるばやし印刷



副会長  
高宮 今朝秀

副会長を仰せつかり、早くも一年となります。文化協会は発足以来順調に成熟・発展をしております。文化祭「観月茶会」「文化祭」をはじめとして、部門ごとの行事や勉強会等大変活動されています。

九州北部豪雨災害から熊本地震と災害が続き、心身に打ちのめされましたが、会員の皆さんは負けることなく文化活動を続けてこられました。黒川河川の復旧事業が完成、今後、トンネルの開通、国道五十七号線、JR豊肥線の復旧工事が完成すれば、大きな発展に繋がると確信します。経済的にそして精神的にも大きな発展が期待されます。心が豊かになれば肉体的にも健康になると考えられます。

文化協会活動は無理のない心身を鍛える「道場」ではないでしょう。大いに楽しみ明るい愉快な協会にしましょう。



## 阿蘇観月茶会



阿蘇観月茶会実行委員会  
委員長 小嶋 維男

平成八年から始めて回を重ねること二十三回、阿蘇温泉観光旅館組合をはじめ多くの団体の方々のご理解ご支援の下に、今



副会長  
吉田 紀美代

令和になり新しい体制で全くの手探り状態での出発でしたが、役員・理事・会員の皆様の経験と絶大なご協力のおかげで何とか花と実のある文化祭を開催することが出来ました。

ことにつけ会員の皆様の文化芸術に対する熱気が伝わって参ります。日頃の文化活動と阿蘇市民のハイレベルの文化芸術が一同に開催される文化祭、その他企画研修の機会を確保してより魅力的な文化協会に出来たらと願っております。

文化祭には幼小中高生若人の参加を推進し、より



副会長  
菅 正子

令和の新年がスタートとして皆様におかれましては希望と夢を抱かれたことでしょうか。

観月茶会も亡き竹原幸範先生の阿蘇への熱い想いで、前文化協会会長小嶋先生を

沢山の方々会場に足を運んでいただき、すばらしい文化芸術に触れて全市民の皆様が文化意識の高揚と心豊かな生き甲斐づくり、更には、活力ある地域づくりにつなげていけたらと思っております。どうか会員の皆様の心強い支えと市民の皆様のご賛同ご協力をよろしくお願い致します。

回は九月十四日秋晴れの内に名月を眺め盛會裡に終えることができました。

第一回で地元役犬原の森氏の尺八演奏をして以来、実に二十三年振りの地元内牧在住の沖繩三線奏者で会員でもあります下田美輪子氏他メンソール阿蘇の方々による三線の演奏を披露していただきました。

当初からお茶席とミニコンサートと、音楽ホールのない中에서도、少しでも音楽を楽しめたらという想いで続けて参りましたが、これからも継続していくためには、市民の皆様参加がなくてはなりません。

今年も市民の皆様楽しんで喜んでいただける企画を練って行いますので、ご支援ご協力よろしくお願致します。



中心に今は亡き、内野先生、北里先生、森野先生のお力で観月茶会が始まり私も声をかけて頂き地域の皆様のご協力により盛會に行われ感謝いたしております。また、この度は副会長をご指名頂き責任の重大さを痛感しておりますが、各部門の方々と連携を図り歴史と伝統のある文化祭の開催に微力ながら務めて参りますので宜しくお願い致します。

阿蘇市も高齢化は進みますが人口の減少は切実な問題でございます。地域文化を守るため一人でも多くの方が参加されますよう私も観月茶会また文化祭でのお茶席等皆様の参加をお待ちしております。令和二年の文化祭が盛大に開催されますよう皆様のご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



ステージ委員長  
吉田 清二

昨年私にとっては、ステージ委員長として初めての年でした。秋の文化祭も大変に盛り上りはありましたが、年々出場者(会員)が減少している事だけは大変に心配です。進む一方の高齢化時代、文化祭はとも貴重な存在です。ステージ部門、展示部門で、年を重ねながら趣味を深めて人生を楽しむ！文化祭(協会)はその為にこそあり、色々な部門の教室もあります。文化を通じて友だちも出来、コミュニケーションの場でもあります。また、文化祭(協会)は高齢者だけの場ではありません。子どもさんから若い人の出場(入会)を大いに期待しています。「人生100才時代」文化祭(協会)で楽しみましょう!!

展示委員長  
岡本 芳郎

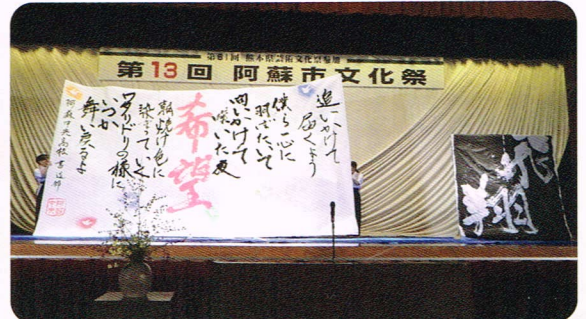
令和元年度の文化祭が無事に終了し、ほっとしています。今年の展示部門は十三部門二十五団体、各団体で活動してきた作品を効率的に作品

の大きさで必要なスペースや配置を検討して展示に取り組んでいます。展示用FKパネルや長机、白布等の確保をしたり、前々日に機の配置のイラストを作成し、体育館にビニールテープで印を付け、前日の会場準備では文化協会の全会員並びに教育委員会にご協力いただき、早朝から展示会場作り、午後からの作品展示が出来ました。皆様のご協力に感謝申し上げます。令和時代に入り、会員も高齢化し、作品も年々減少しているように思います。会報をご覧の市民の方々も文化協会に参加し、趣味を通して技術の向上や多くの友人を作りませんか。皆さんのご参加をお待ちしております。

### アトラクション

阿蘇中央高校  
書道部顧問 森塚 仁

この度は、本校書道部のパフォーマンスを観ていただき、ありがとうございます。揮毫後、私たちにあたたかい言葉をかけていただき、部員一



同大変喜んでおりました。このような多くの方々に披露させていただける舞台は、部員の成長にも繋がります。準備段階ではどうすれば地域の方々に喜んでいただけるのだろうと全員で悩む場面もありました。揮毫だけではなくダンスを入れたり、複数の色で揮毫したりと、観覧される方々に楽しんでいただけるようにと考えた工夫に対して、笑顔で返していただき感謝しております。今後も阿蘇地域の中の高等学校として、地域の皆様に支えられながら成長させていきたいと考えております。改めて、貴重な機会をいただき、ありがとうございます。



阿蘇中央高校  
書道部部长 山部 瑞葵

私は高校三年間書道部に所属し、作品展やパフォーマンスに向けて日々練習に励んできました。振り返ってみると、挫折を感じることもありましたが、友人や先生方の支えのおかげで楽しく活動することができました。今回のパフォーマンスは、大変に残るものになりました。書道部全員で団結して舞台を作り上げ、地域の方々には直接感謝の言葉をいただくことができました。準備では、曲や文字を選定したり、曲に合わせて書くタイミングを計測したりとお互いに助け合っただけでなければならぬことが多々ありました。しかし、書道部の仲間と共に困難を乗り越えることができました。仲間と共に作り上げた舞台を観覧していただき、本当にありがとうございました。

ステージ部門

詩吟 城山支部

家人 秀生(岳山)

お腹の底から気合を入れて、朗々と吟じ、その後の爽快さと清涼感、皆さん味わってみませんか。現在阿蘇中央本部の会員は百名と減少しました。そこで本会の一年を通しての主な行事を記したいと思えます。

先ず二月の初吟詠会に始まり四月の隣接町であります小国町の「小国本部遠山会」との親睦を兼



ねた交流会、八月の「昇伝昇格者の審査会」であります温習会、最後に一年の締めくくりとして忠臣蔵で有名な「義士祭」が十二月に行われます。更には秋の文化祭で本会の各々の支部から詩吟の部門で発表もなされています。一人でも多くの方が入会される事を期待し詩吟の部の一端を紹介させていただきますました。

日舞 砥千会

泉 ケイ子

阿蘇市文化協会に加入している日舞の団体は九団体で、次の様になっています。一、昂月流



- 二、(代表 首藤洋子) 宗家藤乃流瑞浩社中 (代表 伊藤英子)
- 三、(代表 生進学習一の宮) 生進学習一の宮 (代表 林 和子)
- 四、(代表 西川扇佑杏の会) 西川扇佑杏の会 (代表 豊後暁美)
- 五、(代表 若柳幾美会) 若柳幾美会 (代表 後藤喜代子)
- 六、(代表 小嵐会) 小嵐会 (代表 緒方良子)
- 七、(代表 藤間流豊玉会) 藤間流豊玉会 (代表 吉田紀美代)
- 八、(代表 砥千会) 砥千会 (代表 泉 ケイ子)
- 九、(代表 生涯学習 ぎよくせん会 (代表 渡辺一子：一年で交代)) 生涯学習 ぎよくせん会 (代表 渡辺一子：一年で交代)

本年は文化祭で二十六曲を発表しました。興味のあられる方、お待ちしています。

日舞 昂月流 首藤洋子(昂月成玉)

今回阿蘇市文化祭日舞で子どもたちを参加させていた、良い経験もさせていた、ありがとうございます。



邦楽 箏教室 高橋美喜子

生田流の上迫田日呂子先生が熊本市より指導にいられています。教室が始まって三十年近くになるとの事で、私も六十才になる折、縁あって入会させていただきます。三味線を習っている方もおられます。両手、頭を使うのでとてもいいですよ。個人レッスンですが、文化祭には尺八をやっている方々も一緒に演奏しています。たまに老人施設への慰問演奏に行く事もありました。邦楽を習いたい方、ぜひいらっしゃってください。



洋楽 オカリナバンド 森本美穂子

シルクロードのテーマソングですっかりおなじみになった、優しい音色の「オカリナ」。その優しい音色に魅せられて、演奏を楽しんでいるのが私達のオカリナバンドのサークル仲間です。手のひらサイズの小さな楽器で、穴に息を吹き込み、音を出します。慣れれば誰でも吹けるようになり、童謡歌謡曲等、幅広く楽しめます。コースは、初級コースと中級コースに分かれ練習しており、随時新しい仲間を求めています。先ずは、見学からでもいいらっしゃいませんか。



邦楽 大阿蘇御神火太鼓保存会  
宮部 絹代

今年の第十三回阿蘇市文化祭におきましては、初日スタートを切って、今迄に無い初めての演奏の方法に挑戦してみました。その試みは令和の時代を迎え、天皇陛下御即位のお祝いをする国民の祭典を深く思う時、私は世界の阿蘇の釈迦の涅槃像とが重なりました。その思いが太鼓、尺八、詩吟と言うコラボレーションによる初めての共演に繋がりました。

元且から晴天に恵まれ穏やかな新年の幕開けとなりました。自分の健康は自分で守ろう、を motto に素足で行うフラダ

異体同心となり新しい風も取り入れながら後継して行く様努力して参りたいと思っております。太鼓の音色は人の心の肝に響きます。阿蘇の若人の皆様、あなたもこの太鼓で何かが変わるかも知れません。太鼓会はそんなあなたを、手を広げて待つています。宜しくお願ひ致します。ありがとうございます。

洋舞 フラダンス  
多久みつ子

洋舞 立石ダンス教室  
渡辺 玲子

第十三回阿蘇市文化祭が盛大に催され、私達社交ダンス一同も一年の練習成果を発表することができ大変嬉しく感謝しております。

それぞれの会員は、第二の人生を楽しみたいという方や若い頃からの出会いの方など様々です。最初は一つ一つゆっくりステップを覚え、次は音楽に合わせて動きます。出来ない時の悔しさ、出来た時のうれしさは格別です。そして想像もできないような素敵な衣裳を着ることも元気の源だろうと思えます。

これから又次の文化祭発表に向けて楽しみながら頑張ろうと思えます。仲間になつていただける方をお待ちしております。

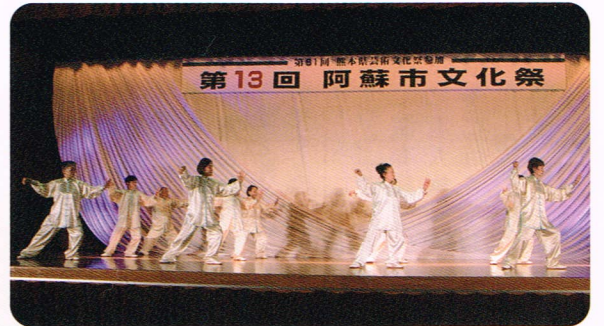
ダンスを始めて十年を迎えました。文化祭出演、施設慰問、又自分達の県立劇場での発表会等々頑張っています。家族の協力と理解があつてこそできる事に感謝しています。人の輪を広げ、年を重ねて健康に気をつけて笑顔の絶えないフラの会を永く続けていきたいと思つています。



健康 健康太極拳  
山口 義博

思えば十四年前、市の健康推進の案内で太極拳の体験があり、申し込みました。先生は熊本から通われていて、その熱心さに魅かれ皆楽しくスタートしました。

まず準備運動に三十分程かけて一から優しく教えていただきました。週に一回午後一時半からの三時間程度の練習で、熊本での大会や市の文化祭に出演させていただいております。皆、和気あいあいと健康の為に頑張っております。目的は生涯現役、人生百年を目指し、社会に貢献出来ればと願つて



います。皆様方も体験されてみませんか。

展示部門

書道 そよ風教室  
松下 玲子

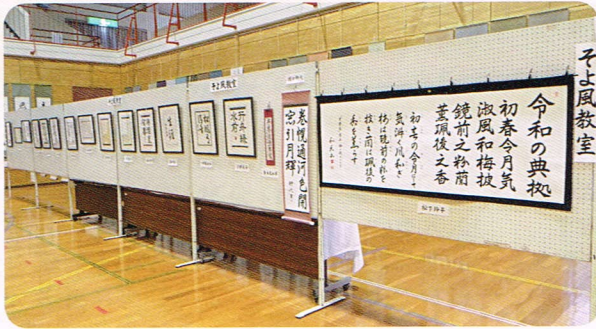
そよ風教室では、小・中・高の子どもの作品と共に、大人の方の作品も展示しています。みんな鑑賞し、元気を分かち合い課題に取り組んでいるところですよ。

練習は、大人が見本となり、初め、終わりの礼も見事に子ども達は出来ます。毎日の生活の中で、



人と人を繋ぐあいさつがスムーズに出来、みんな姿勢よく筆を執っています。大人の方々にとっては、夏頃から文化祭出展の課題がとび交い盛り上がりです。毎回、思い出の着物や帯地に作品を装着して出展していましたが、昨年は額装にして仕上げました。さて、今年はと硯に向かつて思いめぐらせているところです。

そよ風教室も、諸事情で大人の生徒さんが少なくなりました。メ力が進む中、自筆の文字は見る方に力と歓びを与えます。一緒に練習を始めたいませんか。いつでも体験可能です。どうぞ、お出かけ下さい。



**書道 自主学習書道**  
木村 信子

書道の担当を引き継ぎ二十六年の歳月が流れました。月に二回の勉強会も和気あいあいの中、それぞれに目標を掲げ、反復練習の成果を文化祭という大きな場で発表、心豊かに充実感を味わうことが出来ます。いろいろな分野で機械化が進む中、毛筆離れが問われます。昨今、書道は日本が誇る長い歴史を持つ伝統文化のひとつです。新たな時代を生きる私達の糧となる技術を学び、その誇りを胸に迷うことなく、二〇二〇年東京オリンピック



**美術 絵手紙クラブ**  
松本以智子

早いものでもう一年がたち、絵手紙クラブでは、自分の好きな「花」「果物」「野菜」を描き、一言の文にしたため一枚の絵手紙に託しました。皆それぞれの心に残る言葉と絵だったと思います。今年「野の花」をテーマに父・母に感謝する色々なことばがあると思います。自分なりにその想いを絵手紙にしたいと思っています。一杯のお茶を



**工芸 木彫教室**  
秋丸 憲和

木彫教室は毎週火曜日十三時〜十五時会員八名で、「形にとらわれない自由製作」をモットーに製作活動を行っています。ほぼ全員が七十歳以上の高齢者ですが、皆さん元気で向上心が高く、終了後のお茶を囲んだサロン効果か、連帯感の強い和やかな雰囲気のある教室です。毎年文化祭への出展は勿論、春の花見や年末の忘年会を通して、会員同士

パラリンピックのアスリート達からパワーを戴き受講生の皆様と精進して参ります。

いただき・・・老後の楽しみとした教室で作品づくりをしたいと思えます。

福岡より阿蘇で穴窯を焚きたいと移住。信楽土を赤松で百時間焚く。煙突より赤い炎が吹き、黒い煙がもくもくと上がり都会ではできない。波野の大自然の中でおらかな気持ちで作陶している。松灰が作品に被り溶け、自然釉発色。複雑で微妙なグラデーションとなり自然力の偉大さを感じる。同じ作品は一つとない出合となる。穴窯を焚く人は少なく、阿蘇の多くの皆様に御覧頂ければ嬉しく、文化祭に参加しました。

**工芸 阿蘇青々窯**  
戸田 勲

の「絆」も深めています。初心者大歓迎！常時会員の募集も行っていますので、事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。



これほど写真が身近になるとは予想もしなかった。高性能デジカメスマホの登場で、いつでもどこでもだれでも簡単に写真が撮れるようになり、総力メラマンという時代になりました。高級な一眼レフがなくてもそれなりにかなり高レベルの画像を手に入れる事ができるようになったいま、写友会ですべての状況張ってもいられない状況のなかで、さすが写友会と言ってもらえる写真を撮るのは大変です。あんな凄いカメラで撮った写真がこんなものか！と言われないよう毎月の例会に向けて、今日もシャッターを押す手に力が入ります。

**美術 阿蘇写友会**  
竹原 憲朗



### 農林水産大臣賞受賞

第11回水源の里フォトコンテストにおいて村上憲雄さんの写真が農林水産大臣賞を受賞されました。奥さんの利美さんも特選に入り、夫婦そろっての受賞でした。また、村上さんの写真は毎週月曜日の熊日新聞の読者文芸欄に掲載されています。



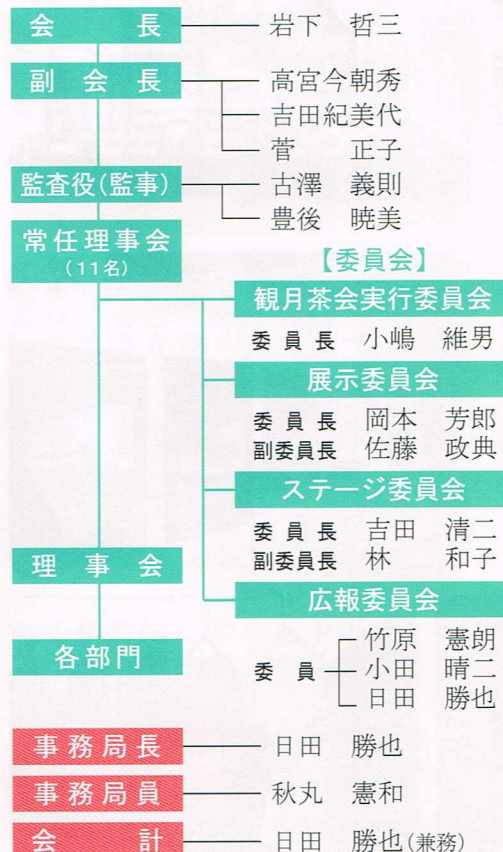
《農林水産大臣賞受賞作品》  
村上 憲雄 氏

### 「井口天心」絵画の寄贈

昨年7月、熊本市在住の日高和子様から絵画作品「井口天心(故井口三夫)」二点の寄贈がありました。貴重な絵画をありがとうございました。阿蘇公民館の文化協会の事務所に保管し、行事毎に展示予定です。



## 文化協会組織図



## 阿蘇市文化協会の各団体・グループ紹介

美術	1. 火曜会	2. 絵手紙クラブ	3. 谷口絵手紙教室
	4. 花しのぶ	5. 阿蘇写友会	
書道	6. 県書道協会	7. 一の宮書道教室	8. そよ風教室
	9. 実務書道教室	10. 邦春会	11. 坂田教室
	12. 山本三千代教室	13. かな書道教室	14. 書道教室阿蘇
華道	15. 林教室	16. 野の花	17. 表千家 茶道
	18. 茶道表千家		
手芸	19. こぶしキルト教室	20. 花みずきキルト教室	21. 古布の会
	22. 秋桜会	23. 坂梨切り絵教室	
工芸	24. 革工芸	25. 阿蘇染色教室	26. 木彫教室
	27. 千歳会	28. 生涯学習詩吟教室	29. 石田教室
詩吟	30. 桜鷹支部	31. 古城支部	32. 富山支部
	33. 柳井桜溪支部	34. 岳見支部	35. 碧水支部
	36. 蘇岳支部		
	37. 大阿蘇御神火太鼓保存会	38. はなとみ会	39. メンソーレ阿蘇
邦楽	40. ちとせ会	41. いいとこ会	42. 箏教室
	43. 苓越会		
	44. ぎょくせん会	45. 砦千会	46. 一の宮生涯学習
日舞	47. 宋花藤乃流瑞浩会	48. 若柳幾美会	49. 西川扇佑杏の会
	50. 小嵐会	51. 昂月流一の宮支部	52. 昂月流阿蘇支部
	53. 藤間流豊玉会		
洋舞	54. シンデレラバレエスポット	55. 立石ダンス教室	56. 社交ダンス
	57. ヒキマイアナ	58. ナーレイオホク	59. スイーツココナツ桃
健康	60. 健康太極拳	61. さわやか太極拳	62. ひまわり
	63. 阿蘇教室(赤水)	64. 阿蘇小山教室	65. 内牧教室(3B体操)
	66. マジック		
洋楽	67. コール・アモロソ	68. 阿蘇きずげコーラス	69. オカリナリンドウ(中級)
	70. オカリナすみれ(初級)	71. 朝生教室	72. 熟年混声合唱隊

\*上記のほか、個人参加の方々も加入していただいています。

### 阿蘇市文化協会総会並びに講演会について(予定)

会員研修を兼ねて下記のとおり予定しております。文化協会に加入希望の方も当日参加頂ければ、入会手続きも同時に可能です。皆さんのご来場を、お待ちしております。

期 日 令和2年 4月25日(土) 午後1時30分から  
場 所 阿蘇市内牧 阿蘇市農村環境改善センター

### 令和2年度 行事予定

阿蘇観月茶会 10月3日(土)

阿蘇市文化祭 10月31日・11月1日(土・日)

### 阿蘇市文化協会では会員を募集しています!

会員を対象に役員研修や一般研修などにも取り組み、会員間の友好と交流を行っています。一緒に活動参加しませんか。年間を通して会員を募集しています。詳しくは事務局までお問い合わせください。文化協会の活動については、ホームページをご覧ください。

(連絡先)阿蘇市文化協会 事務局長 日田 \_\_\_\_\_  
自宅 ☎0967-32-2201 (FAX 兼用)・携帯 ☎090-8413-4847